

### ● 診療科の特色

- 1) 当科は常勤医3名、レジデント1名、専攻医1名で診療しており、成人の泌尿器科疾患全般を扱っています。診療の特色としては、癌患者が多数を占めており、さまざまな癌腫に対応しています。当科では、今後も泌尿器科癌を診療の中心として、この地域での「がんセンター」を目指したいと考えています。
- 2) 例年通り、手術は膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術がもっとも多く、続いて2020年より開始した上部尿路結石に対する経尿道的尿路結石除去術が続きます。さらに、前立腺肥大症に対する経尿道的前立腺手術となります。当院では出血量が少ないバイポーラ電極による核出術を採用しており、良好な成績となっています。また、下記にも記しましたが、前立腺肥大症低侵襲手術も重要な治療法となっています。
- 3) 移植用腎採取術(ドナー腎摘除術)を泌尿器科が担当しています。腎移植外科と協力して、中国・四国地方における拠点施設として腎移植医療の一翼を担っています。
- 4) がんの治療に関しては、患者さまと一緒に考え、手術、化学療法、放射線治療など高度で良質な医療を提供するように心がけています。

### ● 診療実績

#### 1. 主要手術

年間手術件数 567 件

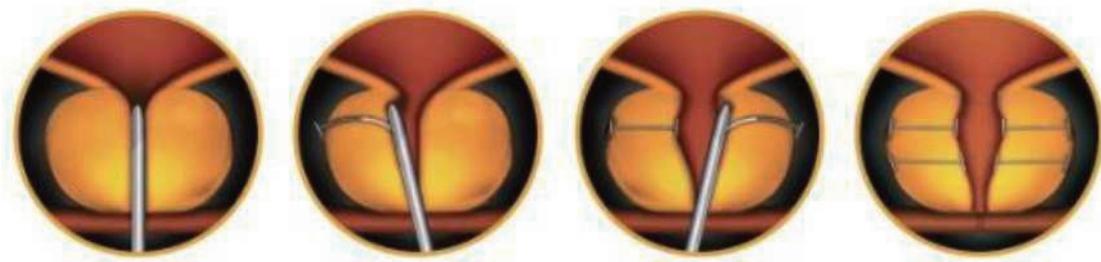
|    | 手術名                        | 件数  |
|----|----------------------------|-----|
| 1  | 副腎摘除術                      | 3   |
| 2  | 腎摘・腎部分切除術                  | 13  |
| 3  | 腎尿管全摘除術                    | 12  |
| 4  | 経尿道的尿路結石除去術                | 53  |
| 5  | 移植用腎採取術                    | 12  |
| 6  | 膀胱全摘除術                     | 10  |
| 7  | 経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TURBT, TURBO) | 122 |
| 8  | 根治的前立腺全摘除術                 | 25  |
| 9  | 経尿道的前立腺切除術 (TURP, TUEB)    | 45  |
| 10 | 前立腺生検                      | 150 |

#### 2. 泌尿器がんゲノム医療について

当院はがん診療連携拠点病院であるとともに、がんゲノム医療連携病院です。がん診療に対してさまざまな取り組みを行っていますが、その一つにゲノム医療があります。「ゲノム」とは、一人ひとりが持っているすべての遺伝情報のことです。正しく働くことで、私たちの体は成り立っています。しかし、時に正しく働けなくなるような遺伝子の変化(遺伝子変異)が現れます。この変化を検査することによって、病気の診断や治療を行うのが「ゲノム医療」です。がんゲノム医療では、がん患者さんによって異なるがんの遺伝子変異を「がん遺伝子パネル検査」とよばれる検査などで調べ、その情報にもとづいて診断や治療を行います。がんの原因となる遺伝子変異に着目することで、がん治療の選択肢が広がると期待されています。泌尿器科では、前立腺がんをはじめ、腎がん、尿路上皮癌などでゲノム医療を実践しています。

#### 3. 前立腺肥大症に対する低侵襲手術

近年、前立腺肥大症に対する低侵襲手術として、経尿道的前立腺吊り上げ術が保険適応となりました。欧米では、前立腺肥大症に対する手術方法のなかで、本手技がもっとも多く施行されており、手技・安全性も確立しています。当院でも本手技を開始しました。従来の電気メスやレーザーでの手術方法が困難な方が対象となります。



## ● 研究業績

### 論文

- 1) 塩月 智大  
外傷性精巣破裂の 1 例  
岡山医療センター 年報,20,295-297,2024 年 3 月 24 日

### 学会発表

- 1) Clinical study of cases of ureteroscopic lithotripsy in our hospital  
窪田 理沙  
第 58 回日本臨床腎移植学会 2024 年 4 月 25 日
- 2) Association between pathologic findings of surgery and biochemical prognosis for prostate cancer:  
A retrospective, single-institutional study  
和田里 章悟  
第 111 回日本泌尿器科学会総会(JUA2024) 2024 年 4 月 26 日
- 3) Are there differences in outcomes between a laparoscopic surgery trainee and an experienced  
surgeon?  
市川 孝治  
第 111 回日本泌尿器科学会総会(JUA2024) 2024 年 4 月 26 日
- 4) 腎癌部分切除後に対側多房性嚢胞性腎癌を 部分切除した症例  
松三 あずさ  
第 339 回日本泌尿器科学会岡山地方会 2024 年 5 月 18 日
- 5) 当院での腎移植後出産 6 例の臨床的検討  
窪田 理沙  
第 60 回日本移植学会総会 2024 年 9 月 14 日
- 6) 岡山県がん登録室データベースを用いたIV期腎癌の生命予後解析  
和田里 章悟  
第 76 回西日本泌尿器科学会総会 2024 年 11 月 1 日
- 7) 膀胱憩室内癌に対して腹腔鏡下憩室切除術を施行した1例  
栗原 侑生  
第 76 回西日本泌尿器科学会総会 2024 年 11 月 2 日
- 8) 知って得する保険診療の基礎知識  
津島 知靖  
第 76 回西日本泌尿器科学会総会 2024 年 11 月 2 日
- 9) 多発膀胱憩室に対し腹腔鏡下膀胱憩室切除術を施行した一例  
松三 あずさ  
第 38 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会 2024 年 11 月 28 日
- 10) 当院における尿管鏡下結石破碎術後のステント留置についての検討  
窪田 理沙  
第 38 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会 2024 年 11 月 28 日
- 11) 副腎および傍大動脈神経節に発生した PPGL の一例  
栗原 侑生

- |   |                  |
|---|------------------|
| 第 341 回日本泌尿器科学会岡山地方会                          | 2024 年 12 月 14 日 |
| 12) 腎移植後妊娠を契機に腎機能が改善した偽性バーター症候群の 1 例<br>窪田 理沙 |                  |
| 第 58 回日本臨床腎移植学会                               | 2025 年 2 月 7 日   |
| 講演会   |                  |
| 1) 第 340 回岡山泌尿器科カンファレンス<br>栗原 侑生              | 2024 年 5 月 28 日  |
| 2) 第 31 回日本排尿機能学会<br>市川孝治                     | 2024 年 9 月 5 日   |
| 3) 第 340 回日本泌尿器科学会岡山地方会<br>徳永 素               | 2024 年 9 月 21 日  |
| 4) 岡山 RCC 免疫療法 WEB セミナー<br>久住倫宏               | 2024 年 10 月 23 日 |
| 5) 第 38 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会<br>市川孝治          | 2024 年 11 月 29 日 |
| 座長  |                  |
| 1) 第 111 回日本泌尿器科学会総会<br>津島 知靖                 | 2024 年 4 月 25 日  |
| 2) 第 111 回日本泌尿器科学会総会<br>窪田理沙                  | 2024 年 4 月 25 日  |